



全日制 普通科 学校案内2025
Tsuchiura First High School

創立 127 年の 伝統と革新



茨城県立土浦第一高等学校

志のみ持参

Where there is a will, there is a way!

志とは、ある方向を目指す強い気持ち、または相手のために思う厚意という意味があります。本校の全生徒にこの言葉を胸に刻んで欲しいと思いますし、教職員も思いやりをもって生徒の成長を支援したいと思っています。

みなさん、
一高で待っています。
志を共にして頑張り
ましょう。

よぎ校長



校 訓

責 協 自
任 同 主

Responsibility, Cooperation, Independence



《教育方針》

- 1 「高い知性」と「豊かな人間性」を兼ね備えた『社会の役に立つ人材』の育成に努めます。
 - 授業第一主義を实践して、「高い知性」の修得に努めます。
 - 部活動、学校行事などを通して、「豊かな人間性」の涵養に努めます。
- 2 高い「志」の実現のため、東大研、医学コースなどを通してキャリア教育の充実に努めます。
- 3 社会の発展に貢献できる、『国際的に活躍するグローバル人材』の育成に努めます。
- 4 何事にも主体的、能動的にチャレンジする姿勢「一高スタイル」を育んでいきます。
- 5 学習、進路、心などに関する教育相談や個別指導を丁寧に行います。



一高スタイル

- 1 高い目標を持ち、その目標に向かって努力できる
- 2 主体的な学習を着実に継続できる
- 3 規律と責任を重んじ、自ら実践することができる
- 4 勉学と学校行事、部活動に全力で取り組むことができる

《沿革/創立127年》

1897 (明治30年)	4月 7日	茨城県尋常中学校土浦分校として開校
同 年	4月22日	新治郡役所楼上にて授業開始(創立記念日)
1900 (明治33年)	4月 1日	茨城県立土浦中学校と改称
1905 (明治38年)	3月 5日	真鍋町新校舎完成
1948 (昭和23年)	4月 1日	茨城県立土浦第一高等学校と改称
1997 (平成 9年)	11月 1日	創立 100 周年記念式典
2003 (平成15年)	1月16日	体育館竣工
2010 (平成22年)	3月19日	Science Explorers Group(SEG) 米国研修を開始
2014 (平成26年)	4月 1日	Super Global High School(SGH) 文部科学省指定
2017 (平成29年)	11月18日	創立 120 周年記念式典
2021 (令和 3年)	4月 1日	茨城県立土浦第一高等学校附属中学校開校

授業第一主義



1分1秒を大切にする 60 分授業



(新型コロナウイルス感染症対策のためマスクをしています。)



特色ある学習システム

- 単位制への移行によって、一人ひとりの高い進学目標を実現
- 多様な進路希望に対応した教科・科目の手厚い指導を実施
- 幅広い教養を身につけるために、2年生までは全生徒がほぼ同じ科目を学習
- 全員が志望大学の合格を目指す、密度の濃い60分授業
- 難関国公立大学や医学部への進学に対応したレベルの高い授業
- 対話型の授業を駆使して、課題解決能力、コミュニケーション能力を育成
- きめ細かな個別指導による学習サポートや進路カウンセリング
- R6年度から修学旅行(R7年度からは海外修学旅行)を実施し、自ら世界を知る契機を享受

日課表[通常60分]

1 時間目	8:25~ 9:25
2 時間目	9:35~10:35
3 時間目	10:45~11:45
4 時間目	11:55~12:55
昼休み (50分)	
5 時間目	13:45~14:45
6 時間目	14:55~15:55



3年間で学ぶ教科と科目

幅広く学び、教養を身につけるカリキュラム

学年	国語	地理歴史	公民	数学	理科	保健体育	芸術	外国語	情報	家庭	総合
1 年	現代の国語 言語文化	地理総合 歴史総合	公共	数学Ⅰ 数学A	物理基礎 生物基礎	体育 保健	音楽Ⅰ 美術Ⅰ	英語CⅠ	論理・表現Ⅰ	情報Ⅰ	総合探究
2 年 ※①	論理国語	古典探究	地理探究 日本史探究	世界史探究	数学Ⅱ 数学B	物理 生物	化学基礎 体育 保健	英語CⅡ	論理・表現Ⅱ	家庭基礎	サイエンス探究
3 年 人文社会系モデルコース	論理国語	古典探究	地理探究 日本史探究 世界史探究 政治経済	左より2科目 地理特講 日本史特講 世界史特講 政経特講	数学C	物理研究 化学研究 生物研究	左より2科目 体育	英語CⅢ	論理・表現Ⅲ	選択※②	桜水探究
3 年 理工系モデルコース	論理国語	古典探究	地理探究 日本史探究 世界史探究 政治経済	数学Ⅲ 数学C	物理 生物	化学	体育	英語CⅢ	論理・表現Ⅲ	桜水探究	

※① 2年医学コース選択者は「医学概説」を受講

3年次人文社会系選択 ※② 数学特講、ソルフェージュ特講、素描演習、英語探究、英語講読から1科目選択



高い進学実績

国公立大学

入試年度	2024年度		2023年度		2022年度	
大学	合格者	新卒	合格者	新卒	合格者	新卒
北海道	10	3	12	7	6	5
東北	30	26	22	16	29	16
茨城	22	20	21	17	21	16
筑波	34	25	34	27	27	22
千葉	4	3	19	16	13	9
お茶の水女子	5	4	1		3	3
東京	16	9	15	7	14	8
東京医科歯科	2	1			1	1
東京外国語	2	2	3	2		
東京工業	6	4			1	1
一橋	3	3	1		3	3
横浜国立	3	3	1	1	4	3
名古屋	3	1	2	1	1	1
京都	5	3	5	1	6	4
大阪	4	2	6	4	4	3
神戸	0	0	2	1	2	
九州	5	4	1		2	1
その他	35	19	37	18	32	20
国立大計	189	132	182	118	169	116
東京都立	1	0	2	2	1	1
その他	8	5	6	5	11	10
公立大計	9	5	8	7	12	11
国公立大計	198	137	190	125	181	127
防衛医科大学校	2	1			1	
その他			2	2		
大学校計	2	1	2	2	1	

※新卒の合格者数は内数

医学部医学科（国公立大計には防衛医科大学校を含む）

入試年度	2024年度		2023年度		2022年度	
大学	合格者	新卒	合格者	新卒	合格者	新卒
国公立大計	17	8	21	9	20	10
私立大計	16	3	8	3	9	4
計	33	11	29	12	29	14

私立大学

入試年度	2024年度		2023年度		2022年度	
大学	合格者	新卒	合格者	新卒	合格者	新卒
自治医科					2	2
青山学院	23	14	28	17	21	14
学習院	16	7	22	13	11	8
慶應義塾	24	10	38	17	29	8
国際基督教					1	1
上智	16	7	17	4	14	10
中央	44	30	30	18	34	15
津田塾	16	15	9	7	14	12
東京女子	1	1	6	5	4	4
東京理科	117	57	117	61	99	41
日本女子	12	11	30	26	15	14
法政	58	38	81	41	41	21
明治	70	42	90	57	56	28
立教	36	31	50	23	30	22
早稲田	57	30	53	25	45	20
その他	266	145	313	169	333	196
私立大計	756	438	884	483	749	416
韓国の大学					1	1
総計	956	576	1,076	610	932	544

卒業生の声

西成 活裕（土浦市立土浦第五中学校出身）

東京大学 大学院工学系研究科 教授



もうすぐパリでオリンピックが開催されます。その前はまだ記憶に新しいと思いますが、コロナ禍で開催した東京五輪でした。この2021年は私にとって一生忘れられない年となりました。なぜなら私は大会組織委員会で人の混雑をいかに防ぐか、という仕事をしていたからです。土浦一高を卒業してから、しばらくは理論物理学に興味を持って勉強していましたが、そのうちに混雑の解消方法を考えるのが楽しくなってきました。そこで「渋滞学」という学問を勝手に立ち上げ、はや35年が過ぎました。そして東京五輪で各競技会場の混雑緩和の仕事をしていたのですが、何と開会式の2週間前に「無観客」と決まってしまうしました。それまで3年間準備したものが突然吹き飛んでしまったのです。かなり落ち込んでいたら、今度は突然アメリカから連絡が届き、何と混雑の研究でイグノーベル賞を受賞してしまいました。悲しみと喜びが同時に来た1年、本当に人生は面白いですね。

湯原 藍（輝翔学園つくば市立谷田部中学校出身）

東京大学 文科三類



土浦一高の魅力は、まずここでしか出会えないレベルの高い人たちとの出会いがたくさんあることです。とても勉強ができる人、部活に全力で打ち込んでいる人など様々な人がいるので、自分も頑張ろうという刺激になり、一緒に高い目標を目指して頑張る仲間も見つかります。加えて、土浦一高は学力を伸ばすための学習環境が整っています。放課後やテスト期間には教室や学習館で遅くまで勉強することができ、先生方からは質の高い学習のサポートをして頂けます。レベルの高い授業、課題、テストが行われているため、土浦一高の先生方を信じてしっかりと勉強すれば確実に力がつきます！また、土浦一高の生徒は皆、勉強だけでなく部活や学校行事にも全力で取り組むため、高校生らしい充実した高校生活を送ることができます。ぜひ皆さんも土浦一高で濃密な3年間を送りませんか？

中村 智英（つくば市立学園の森義務教育学校出身）

東京大学 理科一類



土浦一高の魅力の一つとして、手厚い学習指導が挙げられます。レベルの高い授業、適度な難易度で学習のペースメーカーとなる定期考査・校外模試、放課後の東大研などに全力で取り組むことで、塾なしで難関大に合格できる程の実力を醸成できます。また、周りにハイレベルな仲間が大勢いることが学習における良い刺激となります。

また、部活動や学校行事が盛んであることも大きな魅力です。私は陸上競技部に所属していましたが、日々ハードな練習に励み、仲間たちと切磋琢磨したことで、好記録を出せただけでなく、受験期の忍耐力を得たり、信頼できる友人に出会えたりしました。

土浦一高で3年間学んだ様々なことは必ずや今後の人生の糧になります。皆さんも土浦一高での3年間を全力で過ごして、有意義な一高生活を送りましょう。

岩沢 拓真（豊里学園つくば市立豊里中学校出身）

東北大学 医学部医学科



東大コースや医学コースといった、高いレベルを求める人への教育体制が整っていることが土浦一高の何よりの魅力です。それぞれのコースでは、自分と同じ目標を持つ仲間たちから刺激をもらい、互いに高め合うことができます。特に、私が所属していた医学コースでは、医学部受験に特化した先生方だけでなく、学外の講師の方々も手厚くサポートしてくださります。先生方は、受験期という多忙を極める時期に、私がお願いしても嫌な顔一つせず身を粉にして面接指導、添削指導に動んでくださりました。大学受験を全力でサポートしてくださった先生方には感謝の思いでいっぱいです。医学部受験に限らず、学習や学校生活に関して悩みや質問があると必ず先生方は相談に乗ってくれるところも土浦一高の魅力です。

加えて、土浦一高では、部活動や学校行事にも全力で取り組みます。何事にも積極的に、全力で打ち込む姿勢が、私の現在の豊かな大学生活の礎になっていると思います。また、これらの活動や行事を通して作った仲間はきっと生涯の友になるでしょう。皆さんも是非、土浦一高で充実した3年間を送ってください！

世界の舞台で活躍する人材の育成

課題探究プログラム

グローバル・リーダーを目指す



【Byond SDGs サーチング・プロジェクト】

本プログラムでは、社会の様々な分野や領域に起こる諸問題についての解決方法を模索し、それらがどんな社会貢献につながるのか、SDGsの視点を踏まえて探究活動を実践します。



【海外研修：海外フィールドワーク】

探究学習をより深化させ、地球規模で取り組む素地を作る目的で、多彩な海外研修を実施しています。

SEG (Science Explorers Group)

世界水準の研究を米国のワシントンD.C.とボストンで体感できるよう、マサチューセッツ工科大学やハーバード大学の研究室訪問などを取り入れた本校独自の海外研修です。本校同窓会の支援により、平成22年3月にスタートし、ほかの学校のモデルになったと自負しています。本校においては、年々、生徒の自主性を取り入れて現在のスタイルを確立しています。最先端の科学との出会い、研究アイデアの英語でのプレゼンテーション、世界銀行や大使館訪問、博物館などの視察は、知的好奇心を駆り立て、世界を実感する貴重な機会となっています。



SEGアメリカ

HEG (Humanity Explorers Group)

本校は、平成26年度に文部科学省からSGH (Super Global High School) の指定を受け、そのSGH事業の一つとして、SEG海外研修に加えて本校の新たな海外研修が開始されました。SGH事業は多くの成果をあげて5年間の指定期間を終了しましたが、この海外フィールドワークは、HEGの名称のもと、マレーシア・シンガポール、オーストラリアなどで、文化・社会・教育などの分野における海外探究活動や現地の高校生や大学生との交流、企業訪問などを行っています。それらの成果を本校主催の発表会だけでなく、国内の研究発表会でも報告する研究グループも出ています。



HEGオーストラリア

※探究学習を見直し、更に発展させる予定です。今後、プログラムが変更される可能性があります。

参加生徒の声

SEG研修は今までで最大の挑戦でした。参加した理由は、自分の将来像をハッキリさせたかったからです。世界銀行や日本大使館ではアメリカで働く日本人の方の貴重なお話を聞くことで視野を広げることができ、いくつになってもチャンスをつかむことができると実感することができました。また、現地の大学生が研究していることは世界の最先端のことばかりで、自分の興味の方向性が分かった気がしました。興味が無いと思っていた分野も、その良さに気づき、現地の先生に質問をして理解を深めました。質問して、伝わったときの達成感はとてもすごかったです。SEG研修はいろんな人がいろんな目標を持って集まり、話し、行動し、笑いあう場です。中には、本場の英語を感じたいという人もいましたし、自分の興味の最先端を知りたいという動機の人もありました。その中で新しい価値観を築き、関わり、アメリカで新しいことを見て、聞いて、学ぶ。挑戦しようと思った人たちが集まったSEG研修は、とても刺激的で有意義な研修になりました。



2年 橋本 紘都 (かすみがうら市立下稲吉中学校)

HEGの魅力を一言で表すなら「自由」です。HEGでは、1年間自ら自由にテーマを決めて探究活動を行います。私は「√Route デジタルサイネージを活用した新しい経路案内のデザイン」というプロジェクトを立ち上げ、東北大学の研究室訪問や大阪での先行事例見学などを通して、茨城県ドリームパス事業戦略チームに認定されるという実績を残すことができました。また3月には、活動の集大成としてオーストラリア・シドニーでフィールドワークを行いました。現地の高校生やファームステイ先のホストファミリーと過ごす日々は、その全てが日本と異なり、毎日が出会いや驚きの連続でとても印象的な経験でした。また、現地の日系企業訪問では、実際に起業された方から「一期一会の出会いと挑戦を大切に」というお話を伺い、今後の人生について考えるきっかけとなりました。探究には無限の可能性あります。みなさんも是非この活動に参加して、自らの思い描く夢を掴み取ってください。



3年 鮎川 太樹 (つくば市立秀峰筑波義務教育学校)



医学コース 医学部進学志望者のために



医師を目指す人の医学部受験の助けとなるための授業や体験活動を実施します。

- 1年次生：希望者は、病院見学をしたり、現役の医師、大学の先生、医療関係者からの講話を聞いたりします。
- 2年生：「医学概説」授業及び、1年次生と同様に体験活動も実施します。
- 3年生：より受験に即した学習指導、面接・小論文の指導を行います。



大学の先生の講話



実践的な面接指導



病院見学

医学部進学生徒の声

筑波大学 医学群医学類 奥村佳子（龍ヶ崎市立中根台中学校出身）

医学コースの活動では、医師の先生方や先輩方から医学や大学についての話を伺う機会が多くあり、医師の仕事の意義について深く考えることができました。その結果、進路に迷っていた私も、医学に携わりたいと強く思うようになり、医学部受験を決意しました。受験準備の際には、志望理由書の添削や面接練習など、一人では対策するには難しい部分についても、先生方や外部の講師の方に何度も指導していただきました。また、同じように医学部合格を目指す友人たちと共に励まし合いながら勉強を続けることで、受験を乗り越えることができました。



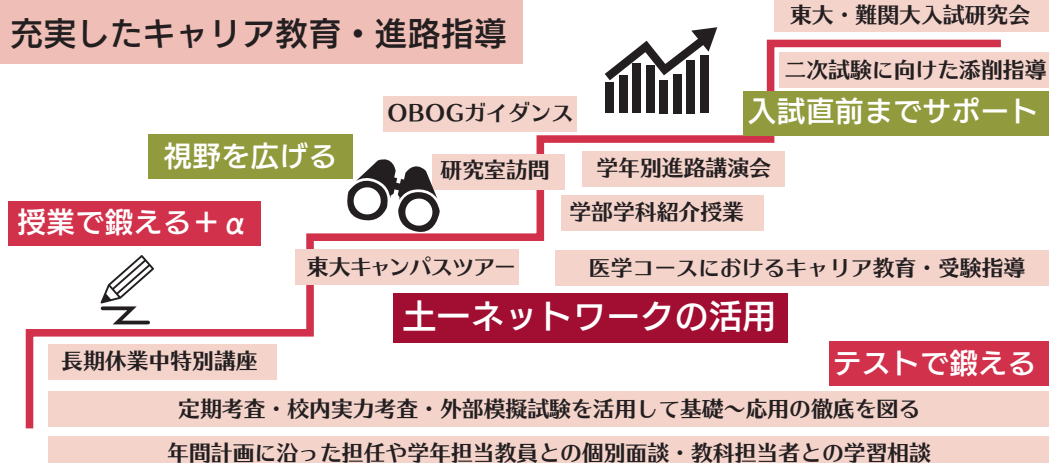
一高の学習環境は非常に整っており、先生方からの丁寧な指導や過去問の添削、勉強に関する相談にも大いに助けて頂きました。さらに、勉強だけでなく、行事や学校生活も充実しており、楽しい高校生活を送ることができました。皆さんもぜひ一高で素敵な学校生活を送ってほしいと思います。



可能性を広げる 進路実現に向けた支援

- 密度の濃い授業・考査はもとより、生徒の希望進路実現に向けて、3年間を見通した充実した支援を実施
- 夏季特別講座・冬季特別講座・東大入試研究会などの特別課外で基礎力の徹底～応用力の向上を図る
- 土一ネットワークを活用したキャリア教育・進路指導
- 平日放課後・休日・長期休業中における自習スペースとして使用できる学習館を完備

充実したキャリア教育・進路指導



学校行事

※行事内容は年度によって
変わることがあります。



卒業式

March

3月

- 卒業式
- SEG海外研修
- HEG海外研修
- 終業式
- 学年末休業

4月

- 始業式
- 入学式
- オリエンテーション
- 実力考査 (2・3年)
- 創立記念日 (22日)

入学式

May

5月

- 定期考査
- PTA総会



野球応援

February

2月

- 探究学習発表会 (1年)
- 定期考査 (1・2年)
- OB・OG進路ガイダンス

探究学習発表会

1月

- 全校集会
- 実力考査 (1・2年)
- 3年0学期集会 (2年)

January

スキー教室



December

12月

- 定期考査 (1・2年)
- OB・OG進路ガイダンス
- 保護者面談
- 全校集会
- 冬季休業
- 冬季講座 (2年)
- スキー教室 (1年希望者)



一高祭



歩く会

一高
オリンピック

6月

- 一高祭
- 進路講演会 (1年)
- 進路講演会 (3年)
- 定期考査

June 東大研究室
訪問



7月

- 進路講演会 (2年)
- 野球応援
- 保護者面談
- 全校集会
- 夏季休業
- 夏期講座 (1・2・3年)



キャンパス
ツアー

8月

- 学校説明会
- 国内フィールドワーク
- 東大キャンパスツアー (1年)
- 東大研究室訪問 (2年)
- 医学コース
大学病院訪問 (2年)
- 夏季講座 (3年)

August



国内フィールドワーク

11月

- 進路講演会 (1～3年)
- 校内模試 (3年)
- 科学実験講座
- 企業・研究所訪問 (1年)
- 芸術鑑賞会 (2年)

9月

- 全校集会
- 実力考査 (1・2年)
- 校内模試 (3年)
- 一高オリンピック

10月

- 定期考査
- 文化講演会
- 歩く会
- 修学旅行 (2年)

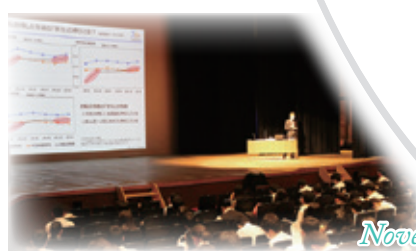
September



宿泊学習

(令和6年度より修学旅行を実施)

October



進路講演会



OB・OG 進路ガイダンス



三大大行事

一高祭・一高オリンピック・歩く会



土浦一高では、一高祭・一高オリンピック・歩く会を「三大大行事」と呼び、生徒が主体的に運営する実行委員会を中心に1年かけて綿密に計画を立て実施しています。特に一高祭は、9つの部署が共同で企画・運営を担う一大イベントで、生徒が多く時間と労力をかけて作り上げる本校最大の行事です。令和6年度は、2日間で7,000人を超えるお客様をお迎えし、大盛況となりました。

一高祭



一高 オリンピック



歩く会



豊かな人間性の涵養

部活動

部活動加入者数加入率とも県内有数、県外大会等で活躍



加入者数・加入率とも県内有数の本校の部活動は、運動部・文化部とも生徒の多様な活動の場となっており、県外大会などでも活躍しています。

運動部

- 弓道
- 卓球
- ハンドボール
- 剣道
- テニス
- ヨット
- 硬式野球
- 軟式野球
- 陸上競技
- サッカー
- バスケットボール
- ダンス※
- 山岳
- バドミントン
- ソフトテニス
- バレーボール

文化部

- 囲碁・将棋
- 弦楽
- 物理実験
- 映画
- 写真
- 文芸・弁論
- 英語
- 吹奏楽
- ホームクラブ
- 化学実験
- 生物
- 漫画研究
- 合唱
- 地学
- 軽音楽※
- 華道
- 鉄道研究
- 美術
- クイズ研究

※は同好会



主な成果

令和5年度

剣道部 …… 女子団体 県大会ベスト16、男子個人 県大会ベスト16
 サッカー部 …… 全国高校サッカー選手権県予選ベスト16
 女子バスケットボール部 …… 総体県南A地区予選第2位、同県大会出場
 バドミントン部 男子学校対抗 関東大会県予選4位 関東大会本戦出場
 インターハイ県予選 男子学校対抗 県3位
 女子バレーボール部 …… 関東県南予選大会第5位⇒関東県予選大会出場
 ハンドボール部 男子 関東大会 高校総体 新人大会 全て県大会出場
 ヨット部 …… 関東大会 420級10位・関東選抜大会 420級男子6位 420級女子6位
 陸上競技部 …… 棒高跳び 県大会4位 関東大会出場
 県新人大会2位 関東大会出場
 県大会優勝 関東大会出場
 女子砲丸投げ 県大会3位 やり投げ 県大会3位 関東大会出場
 囲碁部 …… 県総文祭 囲碁の部 県9路大会 **優勝**
 合唱部 …… R5年度 茨城県ヴォーカルアンサンブルフェスタ茨城 げんでんハーモニー賞受賞
 吹奏楽部 …… 第63回茨城県吹奏楽コンクール 県大会出場、第58回茨城県アンサンブルコンテスト 県大会出場
 ソロコンテストいばらき **金賞**

令和4年度

陸上競技部 …… 男子棒高跳び **県大会1位** 関東大会出場
 男子棒高跳び、男子三段跳び、男子走り幅跳び、女子やり投げ 関東大会出場
 女子やり投げ、砲丸投げ、男子棒高跳び **県大会1位** 関東新人出場
 ヨット部 …… 女子コンバインド **関東大会1位** **全国大会4位**
 男子LR級 **県大会1位** 関東大会出場
 男子420級 **全国大会出場**
 女子420級 **関東大会2位** **全国大会出場**
 ソフトテニス部 …… 男子ダブルス 関東大会出場
 弓道部 …… 中野旗 個人の部 2位
 華道部 …… 県大会2位、全国選抜大会出場
 合唱部 …… 全国総文祭 合唱部門出場
 弦楽部 …… 全国総文祭 器楽・管弦楽部門出場
 囲碁部 …… 全国総文祭 囲碁部門出場
 女子個人戦 **県大会1位**
 女子団体戦 県大会2位 関東大会出場
 吹奏楽部 …… ソロコンテストいばらき **金賞**

委員会活動

「もう一つの部活動」～企画力を育てる～

一高祭・一高オリンピック・歩く会の三行事の実行委員会をはじめ、学校説明会委員会や放送委員会など、生徒が主体となって行事の運営を担っており、部活動と並んで本校の教育の特色となっています。



一高祭実行委員会



学校説明会委員会



歩く会実行委員会

在校生の声

生徒会長 松本 のどか (高山学園つくば市立高山中学校出身)

土浦一高の生徒会は、全校生徒の組織であり、生徒が主体となり、学業・部活動・学校行事に日々励んでいます。三大行事を一から運営するなど、生徒が自分自身のやりたいことを諦めずに実現できる環境の中、何事にも全力で取り組む「一高スタイル」で全生徒が学校を盛り上げています。また、学校生活を送る上で大切なのが友人の存在です。土浦一高には同じ目標を目指して高め合える仲間がいます。助け合い、競い合いながらともに過ごした時間は、きっと生涯においてかけがえのないものになるでしょう。今このパンフレットを読んでいる皆様が土浦一高に興味を持ち、この素晴らしい伝統を引き継いでくださることを願っています。今取り組んでいることに力を入れながらも新しいことに挑戦できるこの土浦一高でみなさんも青春を過ごしてみませんか。



一高祭実行委員長 中村 陽佑 (光輝学園つくば市立手代木中学校)

本校の三大行事の1つである土浦一高の文化祭「一高祭」は、県内の文化祭の中でも最大規模を誇ります。一高祭では、クラス企画をはじめ、部活動や有志団体による企画、Mスク(各クラスによる寸劇)、一高祭の顔である巨大なゲートと壁画など、多様な企画が行われます。さて、一体何が文化祭を「一高祭」に変えるのでしょうか。それは「生徒主体」の行事運営です。企画成功のために何が 필요한のか、そのためにはどうすればよいのか、生徒一人一人が責任感を持って自主的に考え行動し、周りの仲間と協力する。そんな一高生の姿勢が「一高祭」をつくりあげており、それができる環境が土浦一高には揃っています。実際に私は一高祭の実行委員長を務め、大きな行事を運営する経験ができ、一生ものの仲間・恩師とも出会うことができました。今パンフレットを見ている皆さんも土浦一高で「一高祭」をつくりあげてみませんか？



2年 大野 耀大 (土浦市立土浦第一中学校出身)

土浦一高には自分のやりたいことをとことん突き詰められる環境があります。私は学校図書館の利用者を増やすため、図書館のウェブサイトを制作し運営しています。特にウェブサイト上で利用できる図書検索システムは試行錯誤を繰り返し、ようやく公開にこぎつけることができました。制作の過程では先生が積極的に応援やサポートをしてくださり、困ったときにはいつでも相談に乗ってくださいました。また、土浦一高には様々な分野に精通した生徒が集まっており、うまくいかないことがあるときにはしばしば頼っています。もちろんレベルの高い授業を中心とした土浦一高での勉強の日々は大変ではありますが、のびのびと過ごしていくなかで周りからたくさんの刺激を受け、自分自身が成長する機会に恵まれていると思います。私は文化祭のウェブサイトの制作に向けてプログラミングの勉強を頑張っています。みなさんも土浦一高での濃密な学校生活を通して、新しい自分を発見してみませんか。



1年 柴田 紗希 (桜並木学園つくば市立並木中学校)

「授業第一・文武両道・生徒主体・十人十色」…これらは全て土浦一高を表しています。皆さんはどの言葉に惹かれますか。今年度から本校は、内進生と高入生の混合学年となりました。土浦一高を中学生の時から間近で見てきた内進生と、私のようにそれぞれの中学校生活を送ってきた高入生が混ざり合うことで、どんな化学変化が起きるのか？入学前の私は少し不安でした。あれから4カ月…授業においては、互いを意識しながら良い雰囲気で切磋琢磨し、放課後の部活動では、協力し合って日々の練習に取り組んでいます。また、生徒主体で企画・運営を行う三大行事の活動を通して、内進、高入の隔てなく多くの人と関わり、素敵な友人関係を築くことができました。今では、入学前の不安は、すっかり吹き飛び、刺激的で楽しい高校生活を送っています。これからも、内進生と高入生がそれぞれの良い所を吸収し、コミュニケーションを重ねることで、古き良き伝統に裏打ちされた新たな一高スタイルが立ち上がってくると思います。受験生の皆さん、私たちと一緒に刺激的で充実した高校生活を送りませんか。お待ちしています。



出身中学校別生徒数

中学	学年	1年	2年	3年	計
土浦一高付属中		80	0	0	80
土浦第一中		3	10	6	19
土浦第二中		5	6	7	18
土浦第三中		3	4	4	11
土浦第四中		3	6	3	12
土浦第五中		1	3	3	7
土浦第六中		2	2	4	8
都和中		1	5	3	9
石岡中		0	5	6	11
府中中		1	0	4	5
八郷中		1	2	7	10
城西中		2	4	5	11
取手第一中		4	1	2	7
取手第二中		3	4	2	9
牛久第一中		4	2	2	8
牛久第三中		4	3	2	9
下根中		6	8	7	21
牛久南中		3	4	5	12
ひたち野うしく中		9	10	13	32
竹園東中		20	10	28	58
並木中		8	8	9	25
吾妻中		3	9	7	19
谷田部中		3	3	0	6
高山中		2	5	2	9
手代木中		5	16	15	36
谷田部東中		6	8	8	22
豊里中		3	2	1	6
大穂中		2	3	2	7
高崎中		4	3	2	9
春日学園義務教育		7	7	9	23
みどりの学園義務教育		2	3	0	5
学園の森義務教育		5	6	6	17
守谷愛宕中		2	2	2	6
御所ヶ丘中		1	3	2	6
霞ヶ浦中		4	6	2	12
千代田中		1	2	2	5
下稲吉中		6	11	7	24
伊奈中		2	2	2	6
谷和原中		0	4	2	6
阿見中		1	2	4	7
朝日中		4	3	1	8
竹来中		1	2	2	5
美野里中		2	6	3	11
計4名の中学	新治学園義務、城ノ内、桜、守谷、小絹、玉造				
計3名の中学	国府、長山、藤代、秀峰筑波義務教育、けやき台、美浦				
計2名の中学	中根台、永山、藤代南、江戸崎、利根、桃山学園、茗溪学園、我孫子市我孫子中、柏市大津ヶ丘、岩間中				
計1名の中学	16校				
計		240	240	237	717

施設案内図



茨城県立土浦第一高等学校

〒300-0051 茨城県土浦市真鍋四丁目4番2号

TEL 029(822)0137(代) FAX 029(826)3521

ホームページ <https://www.tsuchiura1-h.ibk.ed.jp>

email koho@tsuchiura1-h.ibk.ed.jp



土浦一高ホームページ

■ 土浦駅から約2.3km

○ 自転車で約15分

○ バスで10分

土浦駅西口4・5番バス乗場より路線バスにて
〔土浦一高前〕下車

■ つくば駅から約10km

○ バスで28分(直行便)

つくば駅・土浦一高間の直行バスが
朝3便、夕1便運行中

○ つくば駅・土浦駅間、土浦駅・土浦一高前間のバスは多数運行

■ 研究学園駅から約13km

○ バスで40分

研究学園駅から土浦一高への直行バスが
朝2便、夕2便運行中



※表紙のデザインは本校旧本館の装飾「アカンサス」をモチーフとしています。